



## 「感動」をありがとう！第74回鳳凰祭

西高最大にして最盛り上がりの生徒行事・鳳凰祭「CUTIE WEST～YAMA74 1じゃだめですか 北・南・東キュンとさせちゃう～」が西高初の3日間開催で実施されました。

鳳凰祭初日の文化ホールのステージでは、ダンス部の「キレキレ」のパフォーマンスから始まり、演劇部・国際教養部の発表、箏曲部・音楽部・吹奏楽部の演奏、2年次生のダンス・3年次生のクラス演劇のどれもが、西高生の持てる多才さと今日までの練習の努力が遺憾なく発揮されていて、胸を熱くさせるものばかりで、まさに「感動の嵐」でした。1年次生は、上級生との縦割りワン・チームとなったブロック合唱で、美しいハーモニーを文化ホールに響かせていました。また、1年次対抗種目は2、3日目のクラス展示でした。各クラスとも試行錯誤しながら趣向を凝らした展示をしてくれました。鳳凰祭が始まる1週間前にはほぼ形もなく、これで間に合うのか心配していましたが、エンジンがかかってからの1年次生は、それぞれがパワー全開で、協力してきちんとハイクオリティな展示を上げることができました。さらに各クラスに訪れたお客様に対して、待ち時間も飽きさせない工夫も凝らしていました。



「一生懸命がカッコイイ!!」。この鳳凰祭を通して、多くの西高生が実感したと思います。何事にも一生懸命に打ち込む姿にこそ格好良さが滲み出るものだと思います。そして一つの目標に向けて西高生は、自他を尊重し合いながら協力することができる集団であることも感じたことと思います。これからもこの仲間とともに勉強や部活動に励み、個々の目標実現に向けて日々切磋琢磨してくれることを大いに期待しています！

1年次主任 渡邊 晃

### ～7月行事予定～

日	曜日	A/B	予 定	日	曜日	A/B	予 定
1	火	A		17	木	A	三者懇談
2	水	A		18	金	A	三者懇談
3	木	A	生徒会選挙立会演説会	19	土		
4	金	A	生徒会役員選挙・投開票	20	日		
5	土		総合学力記述模試(1,2,3)	21	月		海の日
6	日			22	火	B	三者懇談
7	月	B	きずなの日	23	水	行事	探究の日(n-Quest)
8	火	B		24	木	休	休業前集会・大掃除・年次集会・LHR生徒会役員認証式
9	水	B		25	金	休	夏季休業開始 夏季課外(1,2)～7/29
10	木	B		26	土	休	
11	金	B		27	日	休	
12	土			28	月	休	夏季課外(1,2)
13	日		野球応援予定(自由参加)	29	火	休	夏季課外(1,2)
14	月	A	三者懇談	30	水	休	夏季特別課外(1,2山梨予備校)～8/3
15	火	A	三者懇談	31	木	休	
16	水	A	三者懇談(野球勝利の場合2回戦応援の可能性あり)				

### 保護者のみなさまへ

先週の鳳凰祭には多くの保護者にご来校いただき感謝いたします。また、PTA 役員の保護者にはグラウンドでの駐車場係や、制服リサイクル担当としてご協力いただきました。この場を借りてお礼申し上げます。鳳凰祭中の1年次生は、1日目のブロック合唱や2、3日目のクラス展示でのお客様への対応、中庭で行われた大空杯での各ブロックへの出場が主でしたが、校内各所で生き活きと鳳凰祭を満喫している姿が見られたのではないかと思います。こうした活動を通して、西高での学校活動が保護者の皆さまの身近に感じられるようこれからも尽力していきたいと思っておりますので、何かご相談などありましたら、気兼ねなくご連絡いただければ幸いです。

過日通知しました通り、7月14日(月)から三者懇談を予定しております。第1回定期試験の成績が返却され、思うような結果が得られずに不安を抱えている生徒が散見されます。また「スマートフォンの使い方が心配」や「友人関係で心配」、「部活動と学習の両立に苦勞し睡眠時間がしっかりとれていない」などといった生活面の相談もいただいております。限られた時間ではありますが、今回の三者懇談を通してお子様が前向きに学校生活を送れる一助となれば幸いです。

## 第74回鳳凰祭1年次テーマ 「あきら100% 俺らは202%」

### 1年次対抗クラス展示と1年次生の感想

#### ○1組 E7ブロック「NEW KAWAEE～もえもえきゅん あなたのところにコンコンコン～」



希望者が少なかったという理由で年次対抗委員になったのはいいものの、計画性のない自分に務まるのかと不安に思いました。そんな自分でも、こうして準備期間から当日までの長い間委員を務められたのは、クラスの皆が協力してくれたからです。たくさんの方が積極的に意見を出してくれ、装飾を計画通りに仕上げてくださいました。「メイド」という個性的なテーマでここまで盛り上げられたのは、それと同じくらい1-1の面々が個性的だったからだろう。これからも一人一人の個性を大切にしながら、“手塚魂”を燃やしていきたい。  
(1組 小澤 愛実)

#### ○2組 B7ブロック「加奈子の部屋」



お化け屋敷をやると決まった時、クラスみんな喜んでくれました。でも、最初は協力が少なくて不安もあり、限りある時間の中で動線、お化け、小道具などを考えるのは大変でした。最終的には予想以上のクオリティのお化け屋敷を作れました。当日はお客さんの悲鳴や面白かったという感想を聞いて最高でした。結果は3位で悔しかったけれど、クオリティの高いものを作れて最高の思い出になりました。  
(2組 義澤 咲季)

#### ○3組 D7ブロック「謎解きの時間 全員主犯のカオス計画」



「準備八割、当日二割。」大塩先生が私達に伝えた言葉だ。私は委員長や年次対抗の一員として指示は的確に、そして笑顔でいるという目標を掲げた。しかし、簡単にそれが達成されることなどない。沢山迷惑はかけ、理想の自分になれず、笑う余裕なんてなかった。そんな私をクラスメイトや先生は様々な形で支えてくれた。感謝の気持ちでいっぱいだ。

長い準備期間、全力で取り組んだ分当日の楽しさは遥かに大きかった。私達には次のステージがあるのでこの経験を繋げていきたい。  
(3組 青木 美心)

#### ○4組 C7ブロック「集え!! 勝負師たち」



上手くいくのだろうかという不安を抱きながら始まった鳳凰祭準備期間。始まった当初は、クラスの仲間と上手く連携が取れないこともありましたが、放課後・休日の活動を通じて、クラス内の変化を実感しました。細かい作業、絵を描く、構成を考える、互いの得意を活かしたことでクラスの結束力を高めていきました。迎えた当日、回転効率の悪さなどの課題を乗り越え、見事、年次1位を取ることができました。喜び合った結果発表の瞬間を、またどこかで味わえるよう、これからも過ごしていければと思います。  
(4組 齊藤 羚那)

#### ○5組 A7ブロック「それ行け! 小林の館」



5組は、脱出ゲームを行いました。謎解きや迷路などの試練をお客さんたちに楽しんでもらうことができたと思います。準備期間中、どんな内容にするのか、教室のレイアウトをどんな感じにするのかなど、話し合うことが沢山ありました。大変な時期が長かったですですが、それでも5組の生徒一人一人が「自分に出来ること」を全うして作業に取り組んでくれました。当日は多くの方が5組「小林の館」に足を運んでくれました。「面白かった」という声が沢山聞こえて嬉しかったです。制作開始から当日までの期間で、5組の団結力やクラスの雰囲気良かったように感じます。今後の学校生活でも、5組の明るさを活かしながらどの活動も完全燃焼できるようにしていきたいと思えます。  
(5組 鈴木 礼乃)